※令和４年度以降入学生用

学校番号	T2101

令和５年度　理科

教科	理科	科目	（学）化学探究	単位数	２単位	年次	１～４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・特に化学に関心のある生徒や、進路に化学が関連する生徒を主な対象生徒とします。
・化学基礎の修得をしてから履修をするようにしてください。
・中間考査後から期末考査にかけて、班別の課題研究(実験やレポート作成)を行います。
・中間考査までの授業はプリントを使って進めていきます。学習内容を振り返ることができるように、プリントを完成させましょう。板書の内容を写すだけでなく、気になった点があればメモをとる、考えをまとめてみるなどの工夫をしましょう。
・観察、実験・実習中は勝手な行動をとらず、指示に従うこと。
・質問は大歓迎です。

２　学習の到達目標

化学的な事物・現象に関わる課題を設定し、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することをめざす。
(1)日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解を深めるとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。
(2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
(3)化学的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身につけている。	観察，実験などを行い，科学的に探究しようとしている。	化学的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
中間考査範囲	物質の構成	物質の構成粒子	a：物質の構成粒子について，原子の構造，電子配置と周期表の概念や原理・法則などを理解している。 b：物質の構成粒子について，規則性や関係性を見いだして表現している。 c：物質の構成粒子に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト レポート	レポート 振り返りｼｰﾄ 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ
		物質と化学結合	a：物質と化学結合について，イオンとイオン結合，分子と共有結合，金属と金属結合の概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。 b：物質と化学結合について，観察，実験などを通して探究し，物質と化学結合における規則性や関係性を見いだして表現している。 c：物質と化学結合に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト レポート	レポート 振り返りｼｰﾄ 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ
	物質の変化とその利用	物質量と化学反応式	a：物質量と化学反応式について，物質量，化学反応式の概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。 b：物質量と化学反応式について，観察，実験などを通して探究し，物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現している。 c：物質量と化学反応式に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト レポート	レポート 振り返りｼｰﾄ 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ
		化学反応	a：化学反応について，酸・塩基と中和，酸化と還元の概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。 b：化学反応について，観察，実験などを通して探究し，物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現している。 c：化学反応に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト レポート	レポート 振り返りｼｰﾄ 授業ﾌﾟﾘﾝﾄ

※令和４年度以降入学生用

期末考査範囲	課題研究	課題研究	a: これまで学んだ内容について，原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。 b: これまで学んだ内容について，観察，実験などを通して探究し，物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現している。 c: レポート作成や実験・口頭発表に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	レポート	レポート 口頭発表	レポート 口頭発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度